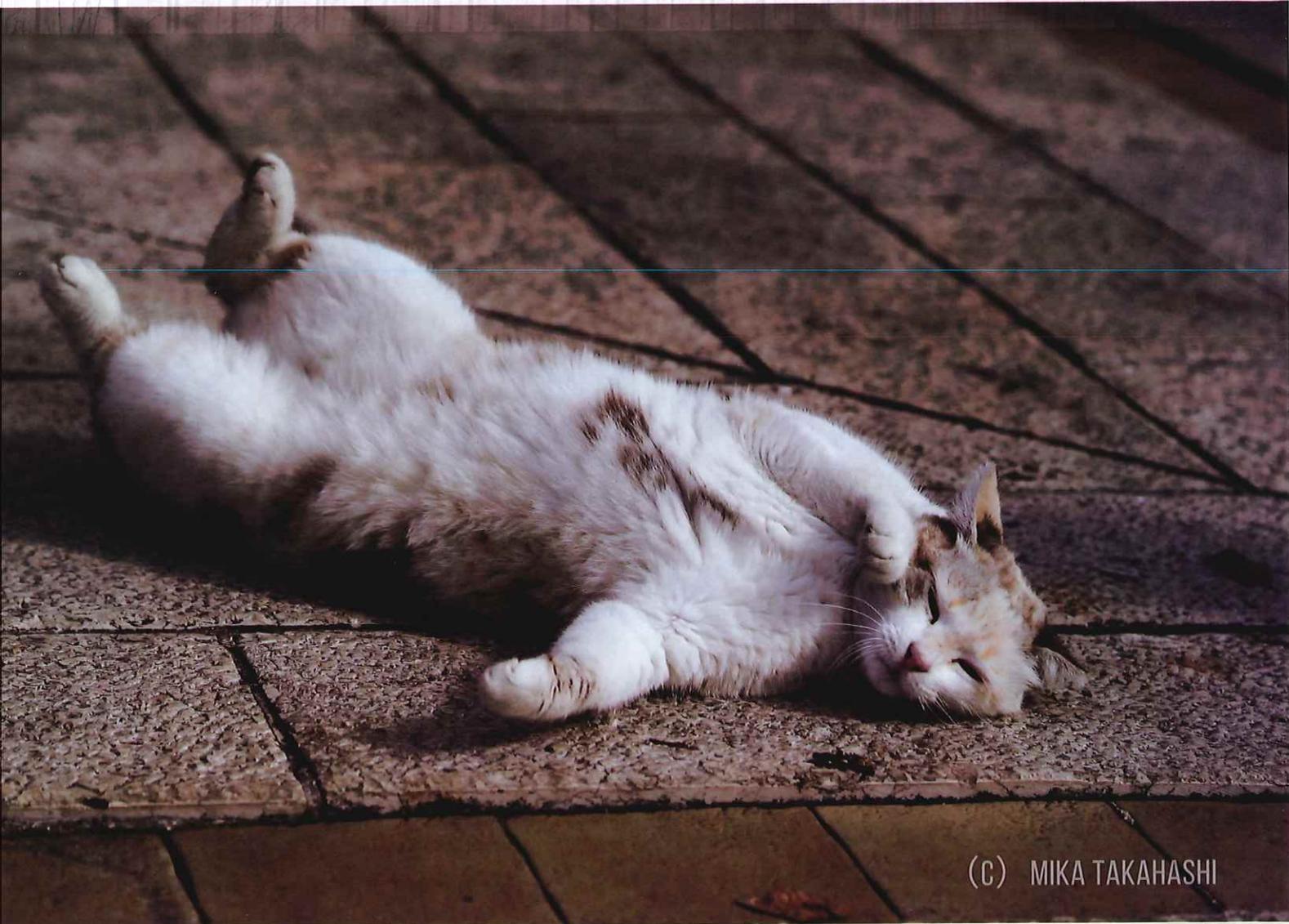


パレスチナの猫写真展

撮影：高橋美香 安田菜津紀

企画：メディアNPO Dialogue for People



(C) MIKA TAKAHASHI

会場：caféくじらぐも 山梨県北杜市明野町上手3144

会期：2026年2月28日(土)～3月29日(日) 入場無料

11時半～17時 火・水・木曜定休 その他不定休

【3月14日(土) 高橋美香さんお話し会 開催決定】

現地取材を終えて帰国直後の高橋美香さん帰国後初のトークイベントです (詳細裏面)

お問い合わせ：0551-25-4053 caféくじらぐも

<https://ameblo.jp/yasurinpime/> (「くじらぐもびより」で検索)



ふと、街角の猫たちに目がとまる。

観光客がぐっと減った旧市街地でがらびと歩く猫、

夜の難民キャンプに銃声がとどろく度、背中をビクッと震わせる猫——。

長く占領下にあるパレスチナでは、人々が多くの不条理を経験しています。

「パレスチナの猫」写真展では、占領と、

それによる暴力の傍らで生きる猫たちの姿をお伝えします。

猫たちが歩き、走り回り、寝転がる土地で何が起きているのか、

考えてみませんか。



高橋 美香 Mika Takahashi

写真家。著作に『パレスチナに生きるふたり ママとマハ』（第29回 平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞）『パレスチナのちいさな いとなみ——働いている、生きている』（パレスチナ・オリーブ代表・皆川万葉さんとの共著）などがある。25年11月に新刊絵本『シロくんとパレスチナの猫』（かもがわ出版）を刊行。



安田 菜津紀 Natsuki Yasuda

認定NPO法人Dialogue for People フォトジャーナリスト。同団体の副代表。東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。著書に『国籍と遺書、兄への手紙 ルーツを巡る旅の先に』（ハウレーカ）、『遺骨と祈り』（産業編集センター）他。TBS テレビ『サンデーモーニング』コメンテーター。

高橋美香さんお話し会 開催決定

3月14日(土)15時～17時 定員20名 要予約 (0551-25-4053)

料金 2,000円 高校生以下無料 (お茶とお菓子付き)

取材を終えて2月に帰国したばかりの高橋さんから、現地の状況についてうかがいます。対話を重視した小さな会です。

期間限定 関連グッズ販売

写真展開催期間中、写真家お二人の関連書籍や、ガザからエジプトに避難されている方々の刺繍クラフト小物を販売します。

数量限定ですので、ぜひお早めにお越しください。

高橋さんのお話し会当日に販売予定のクラフトもございます。



お問い合わせ：cafeくじらぐも 0551-25-4053 「くじらぐもびより」で検索